

2010年3月期 第1四半期 決算説明会

The logo for CASIO, featuring the word "CASIO" in a bold, blue, sans-serif font with a registered trademark symbol (®) to the right.

カシオ計算機株式会社

2009年7月31日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

2010年3月期 第1四半期実績

単位：億円

連 結	2009 / 3月期	2010 / 3月期	
	第1四半期	第1四半期	増減率
売上高	1,160	815	29.7%
営業利益 利益率	42 3.6%	74 9.1%	-
經常利益 利益率	55 4.7%	58 7.1%	-
当期利益 利益率	39 3.4%	24 2.9%	-

第1四半期売上・営業利益の概況

2008年1Q

2009年1Q

売上: 1,160億 **815億 (345億)**

エレクトロニクス機器: 259億

デバイス・その他: 86億

2008年1Q

2009年1Q

営業利益: 42億 **74億 (116億)**

エレクトロニクス機器: 100億

デバイス・その他: 18億

第1四半期の概況

携帯電話

- ・国内はau全体販売前年比減に伴い想定以上の減収
- ・海外はベライゾン向けが好調に推移
EXILIM Phone C721投入(タフネス+5.1メガカメラ搭載)

デジタルカメラ

- ・国内市場はコンスタントにシェア1、2位をキープ
- ・国内ダイナミックフォトの販売好調: EX-Z400(2位)
- ・ダイナミックフォトの進化に向けた商品開発推進(7月: EX-H10発売)

時計

- ・世界6局電波受信機能搭載の新製品計画どおり投入
- ・下期以降の海外拡大に向けたG-SHOCKのグローバルマーケティング展開スタート

電子辞書

- ・高収益性、高シェアをキープ

2010年3月期 上期・通期決算予測

単位：億円

連結	2010 / 3月期			
	上期	増減率	通期	増減率
売上高	2,500	8.2%	5,300	+2.3%
営業利益 利益率	50 2.0%	72.5%	150 2.8%	+273.5%
経常利益 利益率	25 1.0%	85.8%	100 1.9%	-
当期利益 利益率	10 0.4%	89.7%	50 0.9%	-

第2四半期の事業戦略

デジタルカメラ

1. 新製品5モデル投入

- ・ハイズーム・コンパクトジャンルの強化(EX-H10)
ダイナミックフット機能の進化 + 広角24mm、光学10倍、電池寿命1000枚
- ・高付加価値の新製品投入

2. 中国での拡販を強化し、他エリアへ順次拡大

携帯電話

- ・新製品投入で売上拡大
- ・海外市場の拡大(ベライゾン向けのさらなる拡大)

時計

- ・G-SHOCKグローバルマーケティング展開拡大
- ・中国電波時計のブランド強化とラインアップ拡充
G-SHOCK、EDIFICE

電子辞書

- ・中国市場のラインアップ拡充

下期の事業戦略

デジタルカメラ

第3世代の拡販

- ・ダイナミックフォト、高速連写の進化モデル投入

携帯電話

画期的な新しい事業展開と海外展開の増強

- ・カメラ技術を活用した業界初の新製品投入
- ・海外市場の拡大

時計

女性市場の本格開拓

- ・G-SHOCKグローバルマーケティング効果による海外販売拡大
- ・女性向け新製品投入

電子辞書

高収益の新製品投入

- ・ラインアップの充実

セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位:億円

連 結	2010 / 3期 (54期)		
	第1四半期 実績	上期	通期
売上高			
コンシューマ	306	915	1,950
時計	158	410	820
MNS	173	725	1,580
情報機器	71	210	450
デバイス	45	110	260
その他	63	130	240
合計	815	2,500	5,300
営業利益			
エレクトロニクス機器	54	110	265
デバイス・その他	8	30	55
消去	-12	-30	-60
合計	74	50	150

END